



議会だより

第51号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



新学校給食センター稼働	本会議	2~4
加茂体育館を廃止	常任委員会	5~7
聖火リレー予算計上	補正予算特別委員会	8
18人が市政を問う	一般質問	10~19
3月議会予定・市民と議会のつどい		19~20

ぺったん ぺったん
楽しい餅つき
やましろ保育園

食セント一稼働へ

12月定例会は、11月29日から12月19日まで、21日間の会期で開催した。
同意1件・議案25件・請願1件・議員提案3件を審議し、議員提案1件・
請願1件（一部採択）を除き、同意・可決した。

パソコン機器の 買い入れ契約を追認

平成29年度から令和元年度まで、議会の議決を経ずに事務用パソコンを購入していた。追認議案として審議した。

与5%を各1カ月減額するもの。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）

加茂体育館の廃止

反対討論

建設後60年が経過し、利用者の安全を最優先として、令和2年3月末で廃止するもの。

老朽化対策も耐震診断もせず、年間4万人以上の利用者に電話1本で廃止を伝える。「廃止ありき」で、住民無視の傲慢さを厳しく指摘し反対。

西山幸千子

政改革の観点で進める必
要がある。築60年の体育
館は大規模改修が必要に
なるので利用者の安全を
最優先しての廃止を評価。

森本 隆



廃止となる加茂体育館

市長及び副市長の 給与を減額

議会の議決を経ず契約締結した責任を明確にし、
市長給与10%、副市長給

賛成討論

公共施設の統廃合は行

介護保険料引き下げ を議員提案

介護給付費準備基金な

ど約6億6千万円の一部

河口 靖子

11月23日に加茂体育館を来春廃止方針と報道された後にスポーツ団体へ連絡するのでは遅い。利
用者に説明責任を果たしてから議会提案をすべき。

（賛成12人・反対7人）

賛成討論

今期の介護保険利用は
計画を大きく下回り予算
を残している。所得が減
り続けている中、市の工
夫で減らせる市民の負担

はすぐに減らすべき。

賛成少數で否決 (賛成3人・反対16人)

谷口 雄一

議会の議決を経ず契約
締結した責任を明確にし、
市長給与10%、副市長給

議会の議決を経ず契約
締結した責任を明確にし、
市長給与10%、副市長給

議会の議決を経ず契約
締結した責任を明確にし、
市長給与10%、副市長給

待望の第一学校給食センター



順調に工事が進む第一学校給食センター

市長等特別職の期末手当アップ

市長、副市長、教育長の期末手当を各0・05月分引き上げるもの。

反対討論

職員と市長らの給与を減額中に市長ほか特別職の期末手当の自動引き上げは、市民の理解を得ら

賛成討論

利用者ニーズが多様化する中、保育所の民営化、民間活力の導入は、有効な手段である。国の動向、行政改革の視点からも効率的な運営である。

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

炭本 範子

国家公務員に準じて、30歳代前半の給料月額を改定。勤勉手当を0・05月分引き上げるなど。

賛成多数で可決
(賛成18人・反対1人)

人事院勧告による職員の給与アップ

全員賛成で可決

梅美台の第一学校給食センターで使用する食器かごや、食缶等を買い入れる。契約金額3408万円。

4月から木津と加茂の2センタードで稼働

反対討論

増税で公共料金が値上がりされる中、職員・議員が優遇されるのは、理解が得られない。自らが身を切り、増額分は住民サービスに使うべき。

高味 孝之

議員の期末手当を0・05月分引き上げるもの。

反対討論

議員の期末手当を0・05月分引き上げるもの。
(賛成14人・反対5人)

議員の期末手当アップ

条例を改正し、報酬審議会に諮ること。

宮嶋 良造

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

賛成討論

職員給与を人事院勧告に準拠して改定するのは、労働基本権制約の代償措置。民間給与実態など社会情勢に適応するよう、隨時見直しが必要。

福井 平和

賛成多数で可決
(賛成14人・反対5人)

生活が苦しいときに市民の理解も得られない。条例を改正し、報酬審議会の審議対象にすること。

宮嶋 良造

賛成討論

人勧に合わせ自動的に上げるのは間違い。

議員の期末手当を0・05月分引き上げるもの。
(賛成14人・反対5人)

議員の期末手当アップ

条例を改正し、報酬審議会に諮ること。

宮嶋 良造

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

保育所条例の改正

令和2年4月1日から木津川台保育園の民営化と、やましろ保育園分園を廃園とする。

反対討論

法人理事長が運動会で謝罪もない。民営化等実施計画は市の待機児童解消になんら役立っていない。計画を見直すべき。

酒井 弘一

反対討論

木津川台保育園の建物と遊具などを無償譲渡して、ひたすら民営化を進める路線に反対。

賛成討論

木津川台保育園の民営化に伴い、建物は無償譲渡、土地は10年間の無償貸与とする。

財産の無償譲渡

条例を改正し、報酬審議会に諮ること。

宮嶋 良造

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

賛成討論

不適切なあいさつをし、謝罪もない。民営化等実施計画は市の待機児童解消になんら役立っていない。計画を見直すべき。

酒井 弘一

賛成討論

譲渡される建物等は保育所用途として使用する条件である。今後も待機児童解消対策を含めた子育て支援施策の一層の推進を期待し賛成する。

谷口 雄一

賛成討論

利用者ニーズが多様化する中、保育所の民営化、民間活力の導入は、有効な手段である。国の動向、行政改革の視点からも効率的な運営である。

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

● 木津川市議会だより 51号

賛成多数で可決

反対討論
公立保育所民営化等実施計画では、課題の待機児童の解消はできない。

反対討論
木津川台保育園の民営化と同じ理由で、無償譲渡を進めることに反対。

賛成多数で可決

Q 合同保育はどういう形で実施しているのか。
A 平成31年4月1日から、法人職員と市職員で合同保育を行っている。

Q 最大の課題は待機児童の解消では。
A 官民連携して待機児童の対策を進めている。

反対討論
Q 木津川台保育園の財産の帳簿価格はいくらか。
A 建物が約1億円程度と試算。備品等は、一部を除き償却期間を経過している。

賛成討論
Q 見直しをするのは適切でない。
A 計画期間の3年間は、予定した額より下回った。被保険者の負担額を減らすべき。

賛成少数で否決
民営化による待機児童数は変わっておらず、今後の課題でもあるとのことであった。

**木津川台保育園
4月から民営化スタート**

保育園を無償で譲渡

公立保育園の民営化が進む

厚生委員会

12月4日に委員会を開会し、議案6件、発議1件を審査した。

全議案可決
発議1件否決

**議員提案
介護保険条例の一部改正**

基金を利用して第5期の保険料に戻す条例改正。

Q 3年間は介護保険料を見直すべきではない。
次の第8期の計画で検討すべきでは。

A (発議者)予定していいた額より利用が下回った。としては、市の負担が年引き下げるべき。次に残す必要はない。

反対討論
譲渡後は法人の対応。

計画期間の3年間は、見直しをするのは適切でない。

民間業者の選定について選定。

民営化による財政効果とにより民間業者の選定については、社会福祉法人に絞って選定。

保護者への説明会については、多数開催することにより民営化に対する理解を求め、保護者の不安解消に繋げた。

運営は、公立と民間での差はなく、障がい児保育にも対応できている。

勢原市に、公立保育園の民営化の取り組みを研修。

国保部門と連携し、人工透析等の予備軍に対し保健師会、薬剤師会、市の医師会、薬剤師会、市の方を対象とし、県、

11月5日、神奈川県伊勢原市で特定健康診査の結果、「要医療」以

た試食会、運動習慣の目

ニユーや減塩の工夫をし、他に、野菜を使ったメ

市に健康増進の取り組みについてを研修。

65歳未満で特定健康診査の結果、「要医療」以

研修報告

健康増進の取り組み

また、生活習慣病の重症化の予防を図るために、「要医療」が1つ以上、「要指導」が2つ以上の項目に該当する方を対象に保健師が家庭訪問し、指導を行っている。

「要医療」が1つ以上、「要指導」が2つ以上の項目に該当する方を対象に保健師が家庭訪問し、指導を行っている。



神奈川県伊勢原市での研修

木津東 バイパス 完成へ

產業建設委員會

12月5日に委員会を開会し、議案3件を審査した。

全議案可決

9926万円。資本的支出を612万円減額し、支出し合計を6億5166万円とするもの。

A Q 動力費増額の要因は。観音寺浄水場で次亜

農業公園の指定管理者制度の取り組みと経営

経過等を研
平成29年
に対する意
た、設置申
・市民団体
メントで対

研修。
年5月、条例案
意見の募集、ま
た請業者と漁協
体が環境アセス

設置業者は、事業の休止・廃業も見据え、設備の撤去までを責任を持つもらうよう、基金や保険加入の誓約書の提出なども検討されている。

市道の認定

公共下水道事業 会計補正予算第1号

A 天神山線、木津東バイパスの完成により、府道の一部を市道に認定。

人事異動等により、
益的収支で51万円、資本
的収支で2247万円そ
れぞれ減額。

Q 改修が必要な石綿管は何mか。

テーマに市民公園として地元やボランティアとの協働で「食育」「緑育」を目的に、地域の子どもたちと教育ファーム事業を展開、管理費の縮減に挑

設置抑制を依頼している

と考へる。今後も要望。

Q 城山台から各道路に接続する道路の渋滞の交

水道事業 会計補正予算第1号

すべきでは。

A 交通量調査はあると
考えるが、今は未定。ま
ずは国・府の結果をみる

全員賛成で可決

収益的收支をそれぞれ
4425万円増額し、総
額それぞれ18億5510
万円とするもの。

本的収支とは
会営企業の日々の
経費と収入。
会営企業の施設
経費や収入。

太陽光発電施設設置 条例の制定までの経過

11月8日、三重県志摩市に「再生可能エネルギー発電設備の設置と自然環境等の保全と調和に關する条例」の制定に至る



三重県志摩市での研修

聖火リレーの事業予算を計上

補正予算特別委員会

12月9日に委員会を開会。一般会計予算を2億6362万円増額し、293億2953万円とするもの。賛成多数で可決。



5月27日聖火リレーコースとなる木津川台

主な質疑

容は。(3)市の景気対策に
つながるのか。
A(1)6月1日に組織委員
会から指定を受けた。

聖火リレーの周知に
懸垂幕・ポスター等

Q(1)いつ、どこで決まつ
たのか。(2)2千万円の内

(3)沿道での盛り上げ効果
警備計画等の作成委託費。

があり、商工会と連携し
検討する。

児童数増加で
調理備品等の追加購入

Q(1)備品・厨房機器など
は合併推進債の対象か。

A(1)備品は20万円以上で
耐用年数5年以上のもの
で、施設と一緒にになって
いるものが対象。

Q(1)市民から多くの不満
を聞くが、住民活動スペ
ース利用者の駐車料金の
違いは。(2)自動ドアの開
閉装置修繕とは。

市役所駐車場が有料に
なります。

Q(1)他言語対応は、何力
で、周知方法は。
A(1)英語、中国語、韓國
語など9カ国語。転入時
等周知・広報を進める。

近鉄木津川台駅前線
整備事業の繰り越し

Q(1)繰り越した理由は。
A(1)国土強靭化・長寿命
化などの技術者不足で2
度の入札不調となつた。

RPA事業を本格導入
Q(1)実証実験の効果は。
A(1)また今後の拡充は。
RPA事業を本格導入
Q(1)児童手当、年末調整
など3業務で372時間
令和4年度まで段階的
に20業務に増やし、自動
化を進める。

有料ごみ袋
取り扱い店舗が増える
Q(1)ごみ袋の売り上げが
増えているが、減量化の
現状は。(2)増え続ける基
金の活用は。(3)ごみ袋の
サイズの検討はいつ頃か。

修正動議を提出
特別職の期末手当引き
上げ分を減額。
修正案は賛成少数で否決
原案は賛成多数で可決

102店に増えた。ごみ
量 자체は減っている。
②今年度の基金活用事業
は、13事業で1113万
円。創設趣旨を守ってい
く。(3)見直しも含め審議
会で検討。

補正予算第3号の主な事業

- 東京2020オリンピック聖火リレーの運営費(債務負担行為) … 2,000万円新
- 新学校給食センター備品の追加購入(クラス増加) … 388万円増
- RPA導入費(児童クラブ延長料金入力業務) … 114万円新

※RPAとは…ロボティック・プロセス・オートメーションの略。
今まで手作業で行っていた定型的で反復性の高い業務を自動化するもの。

委員長	西山幸子	副委員長	大角久典	委員	玉川実二	委員	谷口雄一	酒井弘一	委員	福井平和	伊藤紀味枝
//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//

組

合

議

会

報

告

30年度決算を認定

(環境施設組合)

新消防庁舎建設に向け

(相楽中部消防組合)

減額し、収入支出14億8
239万円。

新消防庁舎建設に向けた基本構想策定支援業務

30年度決算を認定

(加茂笠置組合)

350万円の黒字決算

(山城病院組合)

大谷処理場を改良

(相楽郡広域事務組合)

11月25日、定例会開会。
議案3件を審議。

11月26日、定例会開会。
承認2件、認定1件、議案2件を審議。

平成30年度決算は、環境の森センター・きづがわの稼働や打越台環境センターの解体撤去に向けた工事等により増加。収入は5億4560万円。支出は4億9064万円。5496万円の黒字となり、2800万円を基金に繰り入れた。

平成30年度決算は、収入14億3584万円、支出14億244万円。差引3340万円の黒字。

火災予防条例を改正し、重大な消防法令違反のある防火対象物の所有者等を公表して、防火安全体制の確立を図る。

10月25日、定例会開会。
議案1件、認定1件を審議。

11月11日、定例会開会。
承認2件、認定2件、議案4件を審議。

11月12日、定例会開会。
認定2件を審議。

平成30年度決算は、環境長に三原和久氏（精華町）を選出。

平成30年度一般会計決算は、収入2億9494万円、支出2億9311万円。主要な支出は、大谷処理場の基幹改良に向け、環境アセスと発注支援の業務委託等。

令和元年度一般会計補正予算は、480万円を全員賛成で認定

火災予防条例を改正し、重大な消防法令違反のある防火対象物の所有者等を公表して、防火安全体制の確立を図る。

平成30年度決算は、収入8009万円、支出7870万円、差引139万円の黒字。
基金から6千万円繰り入れ、旧南笠置村に1500万円、旧北村旧兎並村旧里村財産区に4500万円を支出した。

平成30年度病院会計決算は、外来収益が増加し、費用では、給与費の増加を一定程度抑制できたことなどから、約350万円の黒字決算となつた。

平成30年度一般会計決算は、収入2億9494万円、支出2億9311万円。主要な支出は、大谷処理場の基幹改良に向け、環境アセスと発注支援の業務委託等。

廃棄物の減量及び清掃に関する条例の一部改正。内容は、処理手数料の消費税分引き上げと滞納対策を強化。

令和元年度一般会計補正予算は、480万円を全員賛成で可決

火災予防条例を改正し、重大な消防法令違反のある防火対象物の所有者等を公表して、防火安全体制の確立を図る。

全員賛成で認定

令和元年度補正予算は、収入支出それぞれ1万円増額し、総額1971万円とするもの。

平成30年度老健やましの決算は、1人当たりの入所平均日数が短縮した影響で前年度並みの療養収益が確保できず、約700万円の赤字決算となつた。

平成30年度特別会計決算は、収入2727万円、支出2197万円。

職員の給与に関する条例の一部改正。

全員賛成で可決

全員賛成で認定

全員賛成で認定

職員の給与に関する条例の一部改正。



新消防庁舎建設予定用地(城山台9丁目)



人生のしめくくり方どうしますか

終末期の延命治療「事前指示書」
啓発活動を実施している

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

和みの会
長岡 一夫

人権相談の窓口は

Q 市民に相談しやすい窓口と問題解決に向けた取り組みは。

A 市民部 女性の人権
相談は女性センター
を中心に対応。
子ども、高齢者、障が
い者の人権相談は担当課
を中心に関係課と進め、
相談者に寄り添った問題
解決に努めている。

Q 終末期医療についての希望を記載する「事前指示書」という制度についてどのように分析して進めているのか。

フレットを作成し、啓発活動を実施している。

ンターを増設する計画は
A 健康福祉部①「認知
症初期集中支援事業」
を実施している。若年層
向けに認知症サポートー
ナーや養成講座を実施。
②認知症カフェなどの3事業で
対応。予防は元気デイな
どの事業を実施していく
③増設する計画はない。

A **市民部** 女性の人权
相谈は女性センター
を中心に対応。
子ども、高齢者、障が
い者の人权相谈は担当課
を中心に関係課と進め、
相谈者に寄り添った問題
解决に努めている。



<http://www.kizugawa-city.stream.ifit.co.jp/>

議会中継 スマホに対応



インターネットで市議会の
生中継や録画配信が
ご覧いただけます。

木津川市議会

検索

一般質問

Q 太陽光発電施設の設置規制条例（案）のパブコメ結果の重視を。
A 建設部 意見提出者 20人、意見数85件。約7割が適正導入ではなく禁止条例に。抑制区域を禁止区域にすべき。市長の条例案の作成方針は。

Q 災行動計画（防災マニュアル）作成と地域の自主避難所の取り組みを。市長の条例案の作成方針は。

パブコメの意見は十分検討する メガソーラー規制は地域のために



みやこ創世会
福井 平和

り、地域の実情に応じ判断してもらっている。判断してもらっている。

給与カット早期回復を

Q 年間約6200万円の職員給与のカットは、本年度限りにせよ。

A 市長・市長室 令和3年3月31日まで2%カットを継続する。



天井川地域の未来に安心を（山城町鳴子川）



完成間近の新学校給食センター

Q 新給食センターの進捗は。木津・山城センターの良い点は。また、改善策は。地産地消の推進や納品業者選定に向け早急な行動を。さらに、アレルギー対応について問う。

A 教育部 計画通り進捗。2献立制や地産地消推進を新センターに生かしたい。納品業者とのヒアリングに向け動き出したが、納品量、購入ルート等を検討して、調整していく。アレルギー対応は専用調理室設置、5品目に対応。

Q 高齢者の買い物手助け、遊休農地の利活用など、地域で新しい事業が行われている。事業の安心・安全のため、保険の加入や補助制度を見直しては。

新センターに生かしていく



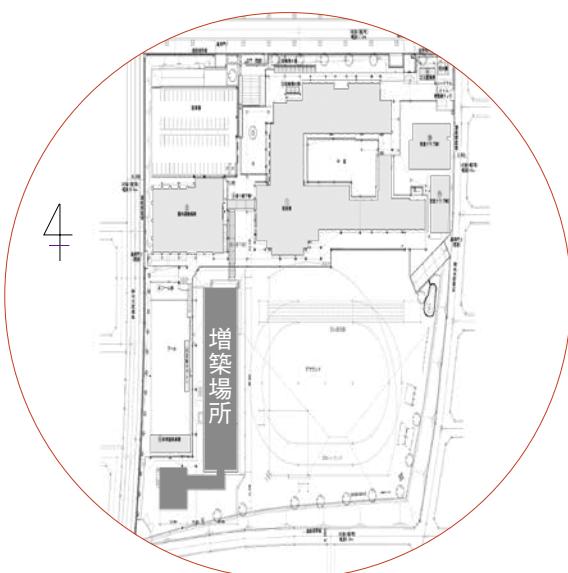
れいわの会
倉 克伊

A マチオモイ・総務部 自助・共助・公助で支え合うまちが基本であり、地域課題の解決に向けた取り組みに支援する必要があると考える。保険加入は地域に委ねている。助成金などの活用を願いたい。制度の見直しは必要と考えている。

一般質問

将来を見据えた行財政改革を

未来予測を整理する必要がある



比類なきマンモス校となる城山台小学校

Q ①市内木津川の堤防強化未対策区間、土砂の浚渫と雑木伐採は。
②木津合同樋門が毎分400トンに強化されると昨年の台風19号にも対応可能。私見では、毎時6mmで溢れる。

市民からの声

策は。(2)城山台小の増築は。中学校区変更は子どもたちがかわいそうだ。
③木津給食センターの建立は質素。改善を。

A マチオモイ①無料はできない。②協議会で判断。③乗れる。ベビーカーでも乗車を。

Q ①75歳以上無料に。
②議会で採択した新規路線の協議は。

木津川は大丈夫か

脆弱
ぜいじやく

和みの会

③新センターで改善。
どもの安全を考慮した。

A 政策監・総務部 20 標を持つべきではないか。て取り組むべき時期が来る年後の姿がどうなつ標を今後は再設定しているのか、あるいはどうきたい。

また、自治体経営の観点でしつかりした経営指標を描いて市民に示すことを重要であると認識していく必要があるのである。いる。

2040年問題にうあるべきか、未来の姿を描いて市民に示すことを行財政改革を近隣自治体等を含め検討していく必要があるのである。いる。

Q グローバル教育について、9月議会で提言した3つの取り組みについて市の考えは。

③ＩＣＴを活用したオーストラリア州立小学校との国際交流。

A 教育部①今後、考えていいくようになるとと思う。

②英語専科教員やＪＴＥが一般教員とともに授業をしている。

③スカイプを利用した活動を広げられないか考えている。



れいわの会
玉川 実二



未来の姿を描く総合計画策定が重要

一般質問

A 建設部 ① 提出者は20人。意見数は85件。特徴的な内容は、太陽光人。意見数は85件。待に応えた条例案になつてゐるのか。

Q ① パブリックコメントは85件

A 市長・建設部 ① 防災計画の見直しをしているか。見直

Q ① パブリックコメントの総数、特徴的な意見はどうか。② 意見を受けて条例案を修正するのか。③ 市民と議会の期待に応えた条例案になつてゐるのか。

A 総務部 ① 見直しは毎年実施。② 「やさしい日本語」も国際交流協会の意見を聞き検討する。

A 副市長 裁判で係争中のため、答弁を控

メガソーラー条例案を質す

パブリックコメントは85件



日本共産党
酒井 弘一

城山台9丁目土地



巨大な土砂の山のため面積も形も測量できない
(相楽中部消防本部用地)



パークPFI事業で建設されたカフェ(奈良市鴻ノ池運動公園)

パークPFIの活用で新財源を

公園を活用する方法を検討する



れいわの会
森本 隆

Q 平成29年度の都市公園法改正により、飲食店、売店等が民間資金を活用して設置しやすくなつた。新制度「パークPFI」で新財源を生み出し、収益を公園管理費に充当することを提案する。

A 市長・建設部 ① 年間公園管理費の推移は。

川台公園888万円、城址公園850万円、土師山公園820万円、兜谷公園759万円。③市有

Q 平成30年度決算と今後の財政見通しは。
② 今後の大型投資は。

②公園ごとの年間管理費用は。③新制度を導入する考えは。

短期間に好転した要因は地である公園を新制度で活用することを検討していく。

A 総務部 ① 人口増に伴う税収増と新クリンセンタービルによる経費削減。
② 城山台小の増築、新消防署建設費用等を計上。
③ 人事評価制度は2年前より勤勉手当に反映済み。フレックスタイムは検討中。

一般質問



魅力ある土地をどう生かす(木津東地区)

A 建設部 組合施行で
土地区画整理事業を
木津東地区は昭和59年に都市計画。平成15年バブル崩壊等でURが事業中止。その後動きはなかつたが、平成30年民間事業者がURの土地を取得。新たな局面、市はどう関与するのか。

Q 決まるまでの市の経費は。
A 建設部 およそ千数百万円。
計画は、学校等が必要な住宅地なのか

Q 厚労省は、予防医療の取り組みが不十分な自治体には、事業づけ

他に「令和2年度の予算は」について質問した。

どう進める学研木津東地区

進める。市は、税制面の優遇や補助金等の支援を考えている。

産業施設が中心の開発か
建設部 研究施設や
産業施設の集積を図
ることで検討。

とに加減点数を設け、実施率が低い場合には交付金を減らす方向だが、本市は大丈夫か。

市の防災対策で、
①自主防災組織につ
いて今後、増やすための
取組みは。②要避難者名
簿が活用されていいのか
③地域の防災リーダーを
担う防災士の資格取得に
補助金制度の新規導入を
求める。

A 総務部・健康福祉部
①出前講座などハード面、ソフト面で積極的に支援する。②地域の方々で情報共有など、コミュニケーションを図つていく中で支援をする。

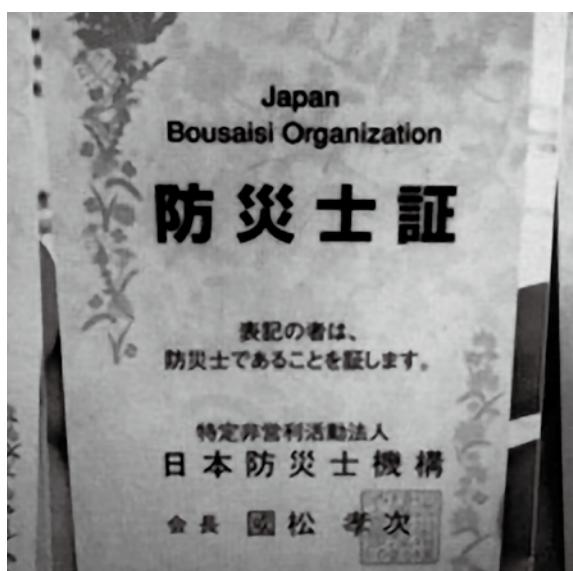
A 建設部 灯のLED化を進めているが未だに暗いところがある。市は認識しているのか、対策は。

暗い遊歩道の安全対策は



公明党

照度を遮る街路樹の剪定をするなどの対応を行っている。
LEDに交換した後、検証して今後の対応を考える。



本市でも防災士の普及を

一般質問

Q ①昨年9月議会で、特定空家に関する質問をしたが、その後の取り組みは。②今後条例が必要では。③市長は山城地区の現地を確認したのか。④今後の対応を考えると、専門の担当課が必要では。

A 市長・建設部 ①4つとあります。②今後条例が必要では。③市長は山城地区の現地を確認したのである。④一つの課で対応できる。

Q 市の売れない土地の対応は早めるべき。市長、副市長が確認した。「利活用推進検討委員会」を速やかに開催し、検討するべき。

特定空家の解消は早くⅡ
行政代執行を行う知識は十分習得



れいわの会
高岡 伸行

A 副市長 値格の見直し、賃貸も含めて有効活用を検討する。



特定空家 解体前(上) 解体後(下)(国土交通省HPより)



睡眠の大切さに取り組む教育委員会
(日本眠育推進協議会シンポジウム)

Q 今年、引きこもり支援の課題を共有し、現場対応に生かそうと、「全国ひきこもり支援基礎自治体サミット」が岡山県総社市で開催。本市でも相談窓口の一本化が必要。市長の考えは。

A 教育部 生活リズムの解消として、同志社大学の赤ちゃん学研究センターと連携し、「子

Q 地震や記録的な自然災害への個別マニュアル化が必要。市の対策は。

A 政策監 「SDGs」の選定には応募していない。今後、中身を踏まえ、前向きに検討。

引きこもり支援の窓口一本化を検討していきたい



みやこ創世会
河口 靖子

A 総務部 令和2年3月に避難行動等について、ハザードマップを全戸配布する。

SDGs の推進を

一般質問

ごみ袋有料化で減量は進んだのか

導入により一年で約13%減量



児童の急増で超マンモス校予想の城山台小



谷口 雄一
れいわの会

Q 手数料収入を原資とした基金を効果的に活用し、さらなる減量を推進すべき。

A **市民部** 実施方針により13事業を実施する。年度ごとの活動目標を設定し目標達成に取り組む。12月より、ごみ分別アプリを配信した。

Q 組成調査の検証と雑がみ袋の活用を。

A **市民部** 手つかず食品は増加傾向であります。年度ごとの活動目標を設定し目標達成に取り組む。12月より、ごみ分別アプリを配信した。

Q 環境教育の推進のため、新クリーンセンターの施設活用を。

A **教育部** 全小学校で施設見学を実施した。教職員の研修も積極的に呼びかける。

Q 産後うつの予防や新生児への虐待防止等を図る観点から、支援強化につながると期待する。事業内容と万全の体制づくりが必要では。

A **健康福祉部** 出産後から生後4ヶ月までの母子を対象に、宿泊型や日帰り型で産後の体調管理と育児のサポートを行なう。1月より山城総合医療センターで実施し、マニュアル整備を進める。

城山台にもう1校小学校の新設を



日本共産党
宮嶋 良造

街路樹の景観を生かせ

Q 街路樹は交通安全・景観などの役割がある。紅葉を前に枝葉を刈り落とした。他市を見習い、工夫を。

Q ①6年後の児童生徒数は、城山台小は市内の適正規模校の4.6校分。異常だ。新設校を。②空き教室は社会教育に。

A **教育長・教育部** ①城山台小は今後180人と予想。新学舎を建設、独立した組織運営を行う。運動場などの活用

Q ①児童生徒数は、城山台小は市内の適正規模校の4.6校分。異常だ。新設校を。②空き教室は社会教育に。

A **教育長・教育部** ①城山台小は今後180人と予想。新学舎を建設、独立した組織運営を行う。運動場などの活用

Q ①児童生徒数は、城山台小は市内の適正規模校の4.6校分。異常だ。新設校を。②空き教室は社会教育に。

A **教育長・教育部** ①城山台小は今後180人と予想。新学舎を建設、独立した組織運営を行う。運動場などの活用

Q ①ごみ組成調査は。②レジ袋有料化でマイバッグを奨励、希望者にごみ有料還元で配布は。

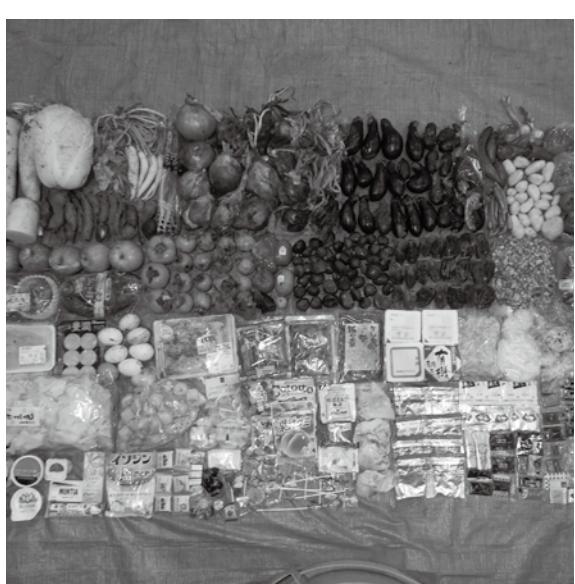
A **市民部** ①有料後1日

Q ①ごみ組成調査は。②レジ袋有料化でマイバッグを奨励、希望者にごみ有料還元で配布は。

A **市民部** ①有料後1日

ペットボトルは増。紙類は減少しているが、まだ紙類や食品ロスが多い。減量の取り組みが必要。

A **建設部** 指摘は理解するが今年は紅葉が遅れた。2段階剪定は費用がかかる。



手つかずの食品ロスの現状(組成調査より)

一般質問

Q 人工内耳とは、側頭部に聴覚補助器具を埋める手術により聴覚を取り戻すというもの。

手術は保険適用されているが、体外器はいずれ交換が必要となり大変高額なものである。また、定期的に電池交換も必要で、装用者にとって大き

人工内耳装用者・児童に助成を他市の状況を調査する



公明党
柴田はすみ



南加茂台に安心の医療を
柴田はすみ

な経済的負担となつてゐるが、助成する考えはあるのか。

A 健康福祉部 助成制度のある自治体があつたときの対応を一番心配しているが考えは。

国でも検討しているところは把握している。

Q 南加茂台は高齢化率が約50%。医院の閉鎖等により、病気にならぬ多くの人から情報をもらうのはありがたい。

A 市長 事故防止のため多くの人から情報を実施している自治体の状況を調べて検討したい。

A 健康福祉部 在宅医療・介護連携という形で、相楽医師会に委託



人工内耳装用者に助成を (Cochlear Limited 2012)



増えてきた家庭的保育施設

Q ①10月時点の待機児童数は。待機状況をHPで確認できるようにしては。②家庭的保育・小規模保育が増えている。

全て接続する連携施設に入れるのか。③加配保育士の配置はどこで決まるのか。④障がいがある子も連携施設で受け入れる

べき。

A 教育部 ①国基準が83人。自己都合も含め全体は111人で増加傾向。②連携施設を希望する場合、確実に接続できる

場合、確実に接続できる。③「障害児保育検討会議」の結果で対応。④希望する場合、確実に接続できる。

A 総務部 ①毎年1千万円前後必要。②配備ではなく、電話配信サービスを提供。

かかる費用は。②戸別受信機の希望者へは。

A 市長・マチオモイ

議決案件であること

を経ずに進んだ契約がある。

Q 必要。機器の更新にかかる費用は。②戸別受信機の希望者へは。

契約は確認をしっかりと

HPで待機児童の現状の公開を窓口で申請受付の時に示している



日本共産党
西山幸千子

防災行政無線の検証を

を失念した事務上のミス。再発防止に取り組む。

一般質問



草木で川床が見えない(鹿川)

ふるさと納税の有効活用を

魅力的な事業にしていきたい

ふるさと応援基金
の残高が3747万

月から開始。②近い将来実現すると考える。

ジオの提供を。②AI（ドローン）を活用してスマート米を返礼品に。

太陽光発電設置条例案

A 建設部①法令を遵守し施設や立地の適正化を図る。地すべり防止区域・急傾斜地区域・土砂災害特別警戒区域等と府の歴史的自然環境保全区域である。②保護のために禁止区域にすることは違法である。

Q ①閉鎖した加茂駅駐車場のトイレを利用できるように。②当尾の石仏コースの道の整備はふるさと納税を利用せよ。

A ①駐車場の機械化・無人化に伴い、防犯面で閉鎖。二ヶ所が増えれば検討。

②観光協会に委託していく。何かあれば速やかに対応する。



和みの会

岸本 節子

SNSから子どもたちを守るには
関係機関と連携強化していく



れいわの会

関係機関の相談窓口やスクールカウンセラーによる心のケアも必要である。

鹿川や山松川をきれいに

Q 鹿川や山松川の川
床の草木の伐採や浚渫を。

A 建設部 府に要望し
ていく。

Q SNSやウェブサイトを使った犯罪被害が過去最多となつている。①小中学校で、SNS利用時の注意点と取り組みは。②ネットトラブル時の対応方法と他の機関との連携は。③保護者との連携は。④ユーチューバーやスマホ等、ゲーム

依存症に陥った時の対応は。⑤心身に及ぼす影響が心配されるが対応は。

通知。深刻な時は警察の協力を求める。(③) フィルタリングの設定、家庭でのルールづくりなど、学校と連携していく。(④)児童生徒とルールを明確にし、保護者と連携していく。(⑤)目の痛み、睡眠障害や不安障害、学力低下などの影響が懸念される。

A 建設部 府に要望して
いく。
Q 鹿川や山松川の川床の草木の伐採や浚渫を。



観光客や児童が利用できなくなった加茂駅駐車場のトイレ

觀光振興施策

Q ①閉鎖した加茂駅駐車場のトイレを利用できるよう二。②当時の

一般質問

令和2年第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	議事・委員会	場所
2月	21日	金	議会運営委員会(告示)	第1委員会室 (5階)
	28日	金	本会議(開会)	
3月	2日	月	本会議(予備日)	議場 (6階)
	3日	火	会派代表質問	
	4日	水	会派代表質問	
	5日	木	総務文教常任委員会	第1委員会室 (5階)
	6日	金	厚生常任委員会	
	9日	月	産業建設常任委員会	
	10日	火	補正予算特別委員会	
	12日	木	一般質問	議場 (6階)
	16日	月	一般質問	
	17日	火	一般質問	
	18日	水	予算特別委員会	全員協議会室 (5階)
	23日	月	予算特別委員会	
	24日	火	予算特別委員会	
	25日	水	予算特別委員会(予備日)	第1委員会室 (5階)
	26日	木	議会運営委員会	
	27日	金	本会議(閉会) 採決等	
	30日	月	本会議(予備日)	議場 (6階)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

削除部分
当初は住宅用地だったが研究型施設や産業建設用地に見直した。

お詫びと訂正
議会だより50号の倉議員の一般質問「木津東地区の将来展望は」において、実際の答弁とは違う内容がありましたので、お詫びするとともに削除させていただきます。



山城町編集「28災 南山城水害記念誌」より
(昭和58年8月15日発行)

南山城水害を無視した条例案だ

国の施策と訴訟に配慮

Q メガソーラー条例案は問題がある。
①メガソーラー設置事業者の説明会受入を地元住民が拒否した場合、住民同意は必須だ。

②メガソーラー規制区域を設定すべき。③審査会に地元住民を入れよ。

A 建設部 ①事業手続きは進む。②国の施策に配慮して、規制はできなない。南山城水害の被災地元住民を入れよ。

Q 給食で地産地消推進を9月以後、地産地消の取り組みは進んだか。
①昨年4月から10月の学校給食の地産地消率は何%か。②より多くの地元生産者が納品できるよう関係課との調整は進ん

目標は30%。②現在、議を進めている。③募集方法の改良を検討する。

A 教育部 ①昨年度の地産地消率は約15%。目標は30%。②現在、議を進めている。③募集方法の改良を検討する。④国の事業を参考にする。



無会派
山本しのぶ

市民と議会のつどい

11月10日

パブリックコメントされたが、内容は規制とはなつてない。

天井川等の実態に見合つた規制条例にするべきではないか。

9月定例会の審議結果について、市民の皆さんと意見交換を行った。

しているのが現状であり、今後わかりやすいタイトルを心掛ける。

加茂文化センター

(参加者12人)

議会でコミバスの請願が採択されたが、実現されていない。採択された請願が、前進するよう働き掛けを。

こども宝課を教育部とする組織改正で職員が振り回されている。窓口で対応する職員の気持ちを分かっていない。賛成した理由は。

A 幼保連携は大変大事なこと。窓口の一本化は大きく中身を変える改正といふことと考へている。とは考へていない。

山城支所別館
(参加者3人)



1月15日、今後の市政について、市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書を手渡し、各会場での意見等の報告を行つた。

Q 木津駅東側には、優良で広い農地がある。現在は、内水対策の水がめにもなっている。この場所の内水対策をしっかりと行うことで、優良な市街地ができると思うかどうか。

A 現在、国・府と協議していると聞いている。完全に対策するには、もう一本、新たに川を作らなければならないのが現状。

Q 議会だよりのタイトルと記事が合っていない。市民が、記事を見て納得できると思えない。

A 限られた紙面で構成

東部交流会館
(参加者9人)



Q 内壇外内田山線の新設道路工事の完成が遅れているが、原因は。

A 交渉に時間がかかるなど、工事が進まないのが現状。

Q 議会だよりのタイトルと記事が合っていない。成する予定。



Q 市の借金（市債）が増えている要因は。

A 環境の森クリーンセンターきづがわの建設、幼稚小中普通教室空調設備の設置、新学校給食センター建設などによる事業が進んでいるため。

Q 借金があるので、もつと身を切る改革が必要では。若い世代に多額の借金を残すべきではない。

A 議会も議員定数を削減するが、議員定数を削減する中、太陽光発電施設と自然環境等の保全との調和に関する条例（案）が



研修報告

議会運営委員会

議会のICT化

議会改革の取り組み



ICT実践研修(愛知県安城市議会)

26位から71位に飛躍的にアップした。

その取り組み内容は、政務活動費領収書および住民の意見をネット公開したことと、議会基本条例を改正したこと。

今後の取り組みの参考にしていきたい。

11月14日、愛知県安城市議会で「議会のICT化の取り組み」を研修。

ICT推進プロジェクト

チーム(6人)を発足させて、ICT導入案立案、運用サポートを担当。導入した端末は、12・9インチタブレット。

導入機能は会議システム、スケジュール管理、通信機能搭載。費用は月額約4500円。レンタルで公費負担2500円、政務活動費2000円にて対応。

導入効果は、紙配布64%削減、年間効果が人件費、印刷費等535万円。

今後、この研修内容を参考にして、ICT化を進めたい。

採決結果

賛否の分かれた
議案のみ掲載
賛成=○
反対=×
議長は採決に
加わらない

		議案名(第4回定例会)													介護保険条例の一部改正	
議員名	会派名	市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正	職員の給与に関する条例の一部改正	議員報酬等に関する条例の一部改正	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	保育所条例の一部改正	行政地域設置条例の一部改正	体育施設条例の一部改正	一般会計補正予算第3号	修正動議	一般会計補正予算第3号	財産の無償譲渡	木津川市の子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書	専科教員の配置を国・府に働きかけるとともに、市独自で新学校給食センターでも地元地消をさらにすすめてください。アコンを入れてください	
玉川 実二	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
兎本 尚之	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
谷口 雄一	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
森本 隆	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
高岡 伸行	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
伊藤紀味枝	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
倉 克伊	れいわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
森本 茂	和 み	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×
長岡 一天	和 み	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
岸本 篤子	和 み	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
高味 孝之	和 み	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
酒井 弘一	共産党	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
西山幸千子	共産党	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
宮嶋 良造	共産党	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
大角 久典	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
柴田はすみ	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×
福井 平和	みやこ	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
河口 靖子	みやこ	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
山本しひのぶ	無会派	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×
山本 和延	議 長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採決結果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	可決	不採択	採択	不採択	否決

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

親子でネット利用のルール作りを

ネット利用が起因としたトラブルのニュースを目にすることがありますが、我々の目に留まる案件は、大きな事件となつたものです。



杉山 樹利さん
(梅美台)

それが起こる前には、数多くの小さなトラブルが発生していると考えられます。学校では、親子で話し合い、利用ルールを作ることが大事だと指導が行われますが、すべての家庭で適切なルール作りができるわけではありません。

市の規模で、小さなトラブル情報の共有と、一般ルールの検討の体制作りが必要だと考えます。

住み続けたい市に

京都新聞に亀岡市の学生を対象に行つたアンケートが載つていた。



花田 和義さん
(山城町椿井)

戻ってきた」と答えた学生はそれれ1割未満という記事を目にした。木津川市でも同じアンケートを行うとどのような結果になるだろうか。

職業柄学生と接する機会も多いが、話をしていると残念ながら同様の結果になるのではないかと思う。

若い世代が将来も住みたいと思える市政運営を期待したい。

お 知 ら せ

3月定例会は2月28日(金)からはじまります。
詳しい日程は、19ページをご覧ください。

議会に関するご意見や要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

わたしの 意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

図書館に自主学習できるスペースを

受験生の頃、家ではなかなか集中できなかったので、図書館で勉強しようと思いました。けれども机の上には「自主学習はしないで下



早川 千世さん
(加茂町里)

塾に通つている友だちは塾に自习スペースがありましたが、通つていない人は勉強できる場所がなくて困ります。今もまだ状況が変わつてないのなら、ぜひ、図書館に自主学習できるスペースを作つてほしい。

今年は、いよいよオリンピック・パラリンピックイヤーです。議会においても東京五輪の年に相応しい運

編
集
後
記

當を行つてまいります。皆様のご支援よろしくお願ひ致します。

玉川 実二

広報編集委員会
委員長 柴田 はすみ
副委員長 森 本

西福 大森 兎 玉 森 本
山井 角 本 本 川 本
幸平 久 尚 実 二 隆
千子 和 典 茂 之